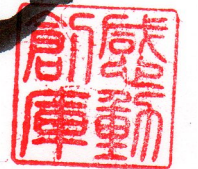


つるのおんがえし



「卒業式」と聞いたとき、皆さんはどんなが思い出がありませんでしょうか？



こんにちは、感動創庫の芦川です。私は、式では全く泣けなかったけれど、教室を出るときに担任の先生の顔を見て、ウルウルこみ上げてきました。
小川先生というちよっぴり太めの優しいおばちゃん先生。「北の国から」を授業で見せてくれて、そこでファンになったのも、先生のおかげです。

中学生の私は、やんちゃで不可解な行動が多く、先生を悲しませてばかりでした。この卒業シーズンになると、そんな先生の顔を思い出すのです。
あれから17年。時間は戻せないけれど、先生に会って話したい

なあと思うのは、ちよっとだけ大人になれたのでしょうか。
先生、元気してるかなあ...。
あと、ちよっとくらは瘦せたかなあ...。
32歳の春は、梅や桜を見て、昔を思う、心穏やかな春です。

縦書きのおんがえしです

気分一新、「つるのおんがえし」は縦書きになりました。
前職で5年・感動創庫で1年。現在32歳の私。コレといった節目はありませんが、もっと読みやすくしたいなあと思いい切って変えてみました。

オバマさんが「チェンジ」を合言葉に大統領に当選し、アメリカ国中がお祭り騒ぎになりました。その点日本は、麻生さん、「もうちよい何とかしてくれ」と叫ぶしかない状態です。

「改革には痛みが伴う」と小泉元総理が言っていましたけど、私にとつての痛みは、縦書きだとパソコン操作がとっても大変、ということなんです(汗)。
でも、やっぱり楽しく読んでいたきたいし、私も楽しく続けたい。逆に読みにくくなっちゃったら、言ってくださいね。

「つるのおんがえし」丸坊主だった私が「つる」と呼ばれるようになって、20数年。そんな「つる」があなたに「おんがえし」をします

毎月1回発行 発行編集責任者 感動創庫(かんどうそうこ) 芦川 永光

住所: 藤沢市長後 1135-11-101 電話: 090-1856-5593 090-1708-5593 FAX: 0466-65-3347 メール: ashikawa@kando-soko.com

<http://kando-soko.com/> 集客チラシ.com

今月の名言

「進まざる者は必ず退き、

退かざる者は必ず進む」

by 福沢諭吉

誰もがご存知、壹万円札の人です。聖徳太子からこの人に変わったのは1984年。もう25年も経つんですね。

でも実は、聖徳太子のデザインで発行された壹万円札は、1958年から36年間使われていました。だからこっちの方がおなじみ、っていう人もいるのかも。ちなみに私は、かすかに記憶がある程度です。

さて、なんとも分かりやすい名言、「進むしかないっしょ！」って事ですね。水前寺清子の「3歩進んで2歩下がる」にも似た、前向きな名言です。



「引き際が肝心」、なんて言葉が一方でありますけど、気持ちだけは常に前に進んでいたい。お財布の中に諭吉さんのお顔を見つめるたびに、思い出したいですねえ、前向きな気持ち。たくさんいてくれると、物理的にも嬉しいですけどねー(笑)

《編集後記》

最近、疲れたときには、進んで甘いものを食べるようになりました。

国際会議などの裏方で働く、同時通訳のお仕事をされている人たちは実労働時間が一日30分くらいが限界なんだそうです。

それは、短時間で脳を常識では考えられないほど、フル回転で動かしているから。脳内の糖分を使いきってしまつて、30分後には立ってられないほどにフラフラになるんですって。

そんな彼らが空き時間に食べるのがチョコレート。糖分を即座に補えるチョコレートは彼らに必須の食べものなのです。

甘いものを食べると太ると遠ざける人も多いですが、私はこの話を聞いて、チョコレートを買いました。「ブラックサンダー」ご存知でしょうか。北京五輪後、ある選手が好物と発言したことで話題になったお菓子です。疲れたときにはいいですよ。30円というお値段も魅力です。糖分優先の生活のおかげで、ダイエットは「当分」先になりそうです(汗)

芦川永光



「つるのおんがえし」丸坊主だった私が「つる」と呼ばれるようになって、20数年。そんな「つる」があなたに「おんがえし」をします

毎月1回発行 発行編集責任者 感動創庫(かんどそうこ) 芦川 永光

住所: 藤沢市長後 1135-11-101 電話: 090-1856-5593 090-1708-5593 FAX: 0466-65-3347 メール: ashikawa@kando-soko.com

http://kando-soko.com/ 集客チラシ.com